

令和5年度 事業報告

1. 人材育成研修事業

(1) 人材育成研修会

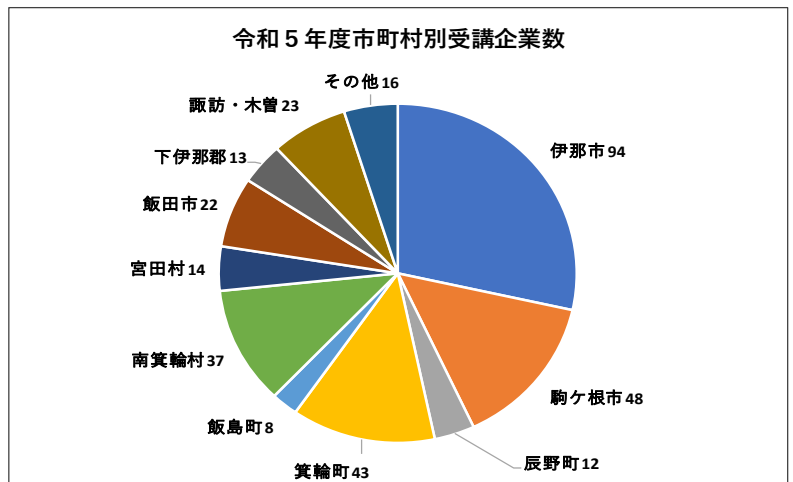
企業人材のスキルアップのため経営改善、技術向上、品質改善、環境改善、人間性向上などをテーマとして開催しました。

- ① 開催場所 伊那技術形成センター 研修室・メカトロ研究室
- ② 開催講座 予定の30講座（34回）及びIoT導入・DX推進支援（会場はアルラ）の3講座を開催し、延べ数ですが受講企業330社、700名の方に受講していただきました。
- ③ その他 上伊那8市町村のご後援をいただきました。20講座を元気ビジネス応援隊（以下GBO）アドバイザーが講師を担当しました。
講座内容は、添付資料にあります。

令和5年度 研修受講状況

	受講者		受講企業	
	人数	比率	企業数	比率
伊那市	198	28.3 %	94	28.5 %
駒ヶ根市	137	19.6 %	48	14.5 %
辰野町	19	2.7 %	12	3.6 %
箕輪町	79	11.3 %	43	13.0 %
飯島町	14	2.0 %	8	2.4 %
南箕輪村	84	12.0 %	37	11.2 %
宮田村	18	2.6 %	14	4.2 %
飯田市	38	5.4 %	22	6.7 %
下伊那郡	22	3.1 %	13	3.9 %
諏訪・木曽	56	8.0 %	23	7.0 %
その他	35	5.0 %	16	4.8 %
計	700		330	

（延べ数）



※研修会風景



新戦力育成



5Sと現場改善



はんだ付け実践技術



ISO9001 内部監査員養成



ヒューマンエラー防止



新5S思考術

令和5年度 人材育成研修会講座実績

	講座名	開催日	受講時間	募集人員	実績人員	GBO講師	補助金
1	新入社員講座 新戦力育成研修	第1回 4月11日(火) 4月12日(水)	14	25	33	*	
2	新入社員講座 新戦力育成研修	第2回 4月18日(火) 4月19日(水)	14	25	26	*	
3	人材育成講座 接遇とビジネスマナー研修	5月12日(金)	7	24	28	*	
4	組織強化講座 安全意識を高める研修	5月16日(火)	6	25	34		
5	工程改善講座 5Sと現場改善研修	5月29日(月) 5月30日(火)	14	24	20	*	*
6	技術講座 はんだ付け実践技術研修	6月2日(金)	6	15	15	*	*
7	経営改善講座 コミュニケーションとチームワーク研修	6月9日(金)	7	24	20	*	
8	経営改善講座 財務会計/決算書研修	6月26日(月) 6月27日(火)	14	20	7	*	*
9	技術者支援講座 部品加工法基礎研修	7月3日(月) 7月4日(火)	12	24	16	*	
10	内部監査員講座 ISO9001	前期 7月10日(月) 7月11日(火)	13	24	27		
11	経営改善講座 TPSの基本と実践研修	7月19日(水)	6	24	21	*	*
12	リスク管理講座 防災のSDGs研修	8月8日(火)	3	25	6	*	*
13	組織強化講座 ハラスメント防止研修	8月29日(火)	4	25	15	*	
14	リスク管理講座 ゼロカーボンのSDGs研修	9月4日(月)	5	24	3	*	*
15	技術講座 プレス加工の基礎研修	9月8日(金)	7	24	17	*	*
16	人材育成講座 中堅社員研修	9月12日(火)	7	25	20		
17	内部監査員講座 ISO9001	後期 9月19日(火) 9月20日(水)	13	24	24		
18	内部監査員講座 ISO/FSSC 22000	後期 9月28日(木) 9月29日(金)	13	24	5		
19	新入社員講座 フォローアップ研修	第1回 10月3日(火)	7	25	10	*	
20	工程改善講座 なぜなぜ分析研修	10月10日(火)	6	25	49		
21	新入社員講座 フォローアップ研修	第2回 10月13日(金)	7	25	21	*	
22	技術講座 成形の品質研修	10月16日(月) 10月17日(火)	12	24	25	*	*
23	人材育成講座 女性社員研修	10月20日(金)	7	24	10	*	
24	経営改善講座 理念経営と部門別採算管理研修	10月30日(月) 10月31日(火)	11	20	3		*
25	品質改善講座 品質管理の基礎研修	11月2日(木)	7	24	28	*	*
26	品質改善講座 QC7つ道具研修	11月13日(月)	7	24	23	*	*
27	技術講座 はんだ付け実践技術研修	11月20日(月)	6	15	14	*	
28	品質改善講座 ヒューマンエラー防止研修	11月29日(火)	7	24	33	*	*
29	技術講座 図面の基礎研修	第1回 12月5日(火)	7	24	34	*	*
30	統計的工程管理の基礎研修	12月11日(月)	6	30	13		
31	技術講座 図面の基礎研修	第2回 12月12日(火)	7	24	21	*	*
32	経営改善講座 新5S思考術研修	12月19日(火)	6	25	14		*
33	内部監査員講座 ISO14001	令和6年1月22日(月) 1月23日(火)	13	25	11		
34	経営改善講座 次世代経営者育成	令和6年2月7日(水)	5	18	7	*	*
35	人材育成講座 若手社員研修	令和6年2月16日(金)	7	30	22		
36	AI・IoT導入支援講座 AI・IoTツール実習研修	10月31日(火) 11月14日(火) 11月21日(火) 11月28日(火)	12 or 16	12	8		*
37	AI・IoT導入支援講座 DX実現のための事業課題	10月5日(木) 10月19日(木)	8	16	6		*
38	AI・IoT導入支援講座 データ分析応用研修	11月30日(木) 12月7日(木)	6	16	11		
				875	700	24	18

2. 元気ビジネス応援隊（GBO）事業

（1）アドバイザー派遣による伴走型中小企業支援

中小企業を対象に、経営全般に関わる様々な改善と人材育成を支援しました。

- ① 主な支援内容 ・ 工程改善、品質改善、技術指導、受発注、IoT導入、DX対応など
- ② 対応企業数 ・ 109社（延べ）

（2）アドバイザーによる研修会講師

- ① 担当アドバイザー 14名
- ② 実施研修数 25講座
- ③ カテゴリー コミュニケーション、経営／工程改善、品質、技術、DX、リスク管理など

（3）市町村プロジェクト支援

- ① 商工業者向けSDGs推進プロジェクト
 - ・ 伊那市委託事業
 - ・ 省エネ／脱炭素の普及とIoT導入による工程改善活動
 - ・ GBOが活動の推進
- ② アスパラ自動収穫機開発プロジェクト
 - ・ 伊那市委託事業
 - ・ 露地野菜コンソーシアム（伊那市、南信工科短大、企業、JA上伊那、上伊那産業振興会）における、アスパラの自動収穫機の開発をGBOがマネジメント

（4）コミュニティ構築／その他

- ① 上伊那の支援組織間の連携を円滑にするメニューの検討と、各支援団体への普及活動
 - ・ 被支援者に寄り添い、上伊那全体のワンストップ支援体制構築を目指す。
- ② 飯田産業センターとの連携
 - ・ リニア開通時代に向けて上伊那産業振興会として模索してきた取組の一つで、伊那谷を一つの産業集積地域と発展させるため、同じ方向を目指す両者の連携を開始。
- ③ 支援事例集の編纂
- ④ 宮田村ビジネスサポート連絡会、上伊那コーディネート情報交換会などへの参画
- ⑤ GBOホームページの運営と更新（URL <https://www.genkibiz.net/>）

（5）環境出前授業

上伊那の小学校と連携し、小学生向けに環境や省エネをテーマにした授業をGBOアドバイザー及び当職員が講師により実施しました。

- ① 実施校 計9校(前年度は7校)
- ② 受講者 4年生 約280名が受講
- ③ 内容 1時限45分の中で、GBOアドバイザー小澤講師の説明を聞いたり、ソーラーのキットで分かりやすく楽しく省エネについて学ぶ。



3. 南信工科短大振興会事業

(1) 入学式・役員会・総会

- ① 入学式4/11、役員会・総会6/8開催
- ② 当時196会員、書面にて議案承認

(2) 研修／講演

① 研修会

- ・南信工科短大、上伊那産業振興会、伊那市などとの共催で、会員向け、学生向けなど12講座開催。延べ245名参加

学生向け 「企業の一員となるための心構え研修会」「接遇とビジネスマナー研修会」

会員向け 「企業活動と地域防災研修」「ゼロカーボンのSDGs研修」「設計者向け部品加工法基礎研修」「DX実践のための課題の抽出と解決策研修」「省エネ脱炭素／DX推進研修」「AI-IoTツール実習研修」「データ分析応用研修」「統計的工程管理の基礎研修」「3Dスキャナの最新事例と活用事例研修」「公差設計と幾何公差による設計改革 紹介編」

② 講演会

- ・演題 「私の医工連携研究」
- ・開催日 11月29日
- ・講師 信州大学卓越教授 齋藤 直人氏
- ・受講者 学生、会員企業など約80名



(3) 交流事業

私の医工連携研究

① デザインコンクール2024

未来への健全な夢を持つ子供達を育成する一環として、小学生に特定のテーマに関する将来のイメージを募集。

- ・テーマ 「地球の環境」あるいは「未来のロボット」のどちらかを選択
- ・応募 321点（表彰21点、最優秀賞の作品を当議案書表紙に掲載）
- ・表彰 21点、最優秀賞の作品を当議案書表紙に掲載

科学ふれあいフェア会場で表彰式を実施。

② 科学ふれあいフェア2024

南信工科短大の設備、技術を活用し、小学生を中心にもものづくりの楽しさや科学の魅力を知って頂くため開催。南信工科短大の存在や魅力を周知することも出来た。

- ・開催日時 令和5年10月14日(土)、9:00～16:30
- ・参加 近隣の小学生、先生や保護者含め、およそ550名
- ・主な内容 体験コーナー

「手動射出成形」「サーモグラフィで自分自身を見てみよう」「パズルで体験電子CAD」「フォトスタンド製作」「ロボットでサインを描こう」「イライラ棒」「手書きスケッチ」「万華鏡しおり」「わくわく科学実験」「ゆび相撲横綱は誰だ」「アクリルペンダントづくり」「3Dプリンタを使ってみよう」「クリップモーターを作ろう」「ソーラーカーを作ろう」など14コース。

他デザインコンクールの作品展示や校内見学など



科学ふれあいフェアの様子

③ 会員企業見学

南信工科短大の1年生が授業として会員企業を訪問させていただき、企業の活動や技術やものづくりを学ぶとともに、企業で活躍する先輩卒業生の経験談や励ましの言葉などにより学ぶことのモチベーション向上を図る。

・訪問企業 会員企業23社（電気システム学科、機械システム学科別に訪問）

④ 高校生の活動支援

・伊那弥生ヶ丘高の授業「探求の時間」支援

・広域連合主催「推しごとライブ」の支援

⑤ 小学校出前授業

・地域における産業活性化の取り組みと科学技術の紹介を目的に、伊那小学校にてアスパラ自動収穫機開発に関する出前授業を実施。

⑥ 共同研究／地域プロジェクト支援

・アスパラ自動収穫機の開発

・卒研テーマ提供

マレットゴルフスティックの研究、田んぼの雑草除去対策の研究、アスパラガスの認識向上の研究、デジタル粉末冶金技術の研究 など

(4) 南信工科短大活動の支援、その他

① 案内リーフレットやビジュアル画像の制作支援

② 学生の校外研修支援

③ 研究補助金支援 4件

④ 校内企業研究会の支援

⑤ 会員企業紹介パネルの募集と掲示

⑥ 学生の成果発表会や卒研発表会への参加

⑦ 各種情報の発信（入試情報、行事開催情報 など）

⑧ 会員募集が230会員に達しました。（別紙参照）

⑨ 卒業者に卒業記念として名刺入れを贈呈しました。

⑩ 各種情報発信、広報活動

⑪ 運営協議会へ参加

⑫ 会費管理、会計業務 など。

4. 商工業者向けSDGs推進プロジェクト推進事業

AI・IoTを活用した事業者の課題解決を推進する「製造業等課題解決プロジェクト」と、商工業者の「DX化・新産業技術の有効活用」、「脱炭素化」の機運を高めるための事業です。伊那市の委託事業として推進しました。

(1) 実行体制

・(公財)上伊那産業振興会／GBOが事務局を担い、主としてGBOアドバイザーが推進。

伊那市推進員、伊那商工会議所、アルプス中央信金、ITC長野、南信工科短大がサポート。

(2) 主な結果

- ① 定例による報告会開催
- ② 令和4年度課題解決事業採択企業8社の実行支援
- ③ 令和5年度の新規課題解決事業の開拓と計画支援
 - ・対象企業81社
 - ・優秀企業選考会参加企業5社（選考会により全計画採択）
- ④ 省エネ最適化診断支援
 - ・診断実施企業6社
- ⑤ 人材育成研修
 - ・「課題の抽出と解決策検討研修」「IoTツール実習研修」「データ分析応用研修」の3講座を実施



セミナー

5. 露地野菜コンソーシアム運営

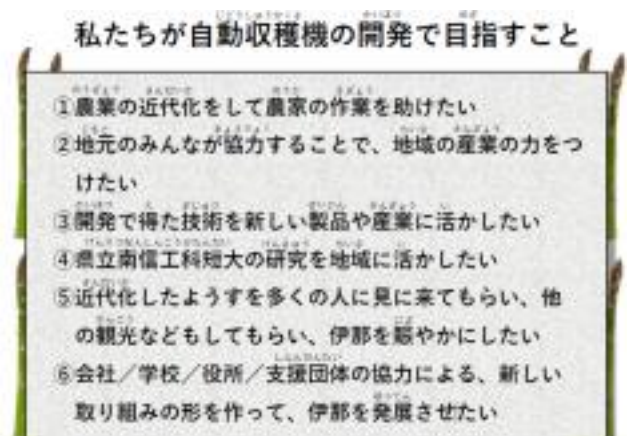
前年度に引き続き、地方創生補助金を活用した伊那市農林部の事業を受託し、開発の着手、事業の推進、管理に務めました。

(1) 実行体制

- ・(公財)上伊那産業振興会／GBOが事務局と開発マネジメントを担い、南信工科短大、地域の中小企業の技術により開発。

(2) 主な結果

- ① 定例による開発会議開催
- ② 刈り取り評価試験と性能改良
- ③ 環境／耐久試験の実施と改良
- ④ 本体改良試作機の製作
- ⑤ 夜間の無人動作のためのコンテナチェンジャーの設計と試作
- ⑥ 新規圃場の造成（JA菜園に100mハウス4棟造成とレールの敷設）
- ⑦ 小学校での出前授業とデモ など。



6. リニア開通に向けての取組

(1) リニア試乗会

上伊那地域で今までリニア新幹線開通に向け様々な地域振興に取り組んでいる団体メンバーにより、山梨リニア実験センターの走行試験に参加し試乗しました。

- ・実施日 4月14日(金)
- ・参加者 20団体、29名

(2) 伊那谷の連携事業

- ・飯田産業センターとの連携開始（GBO事業報に記載）



7. 元気づくり支援金の活用について

以上の事業の一部を以下の2事業に分類し、長野県発元気づくり支援金を活用しました。

(1) 元気づくり事業名「産業集積地域に学ぶ将来の理工系人財育成事業」

- ① 主な支援対象内容
 - ・南信工科短大の支援に関わる活動
 - ・環境出前授業
- ② 費用 総事業費 2,106,215円、支援金 1,609,000円

(2) 元気づくり事業名「支援コミュニティの充実と広域への展開事業」

- ① 主な支援対象内容
 - ・GBOの活動
 - ・人材育成研修
- ② 費用 総事業費 3,831,426円、支援金 3,065,000円

8. 交流促進事業について

産学官交流を軸に下記の外部活動を支援し、当財団の活動にも活かしました。

(1) 上伊那地域経済牽引事業促進協議会

10月19日(木)開催の幹事会に参加しました。

(2) 上伊那各市町村関係機関及び商工支援団体との連携及び協働

- ① 地元金融機関との連携（BigAdvanceのパートナー関係）

(3) リニア新幹線開通に向けた活動の支援

- ① 南信州地域振興局との意見交換、協働
- ② リニア新幹線開通を機に地域興し、産業の活性化、市民活動の盛り上げを目指し、様々な活動団体、行政などとの連携に努めた。

(4) 伊那谷財団や郷土愛プロジェクトとの協働（事務局は上伊那広域連合）

- ① 全体会議、キャリア教育産学官交流会等各種事業への参加
- ② KOA寄付金活用による様々な地域貢献活動への資金支援

(5) 世界一の会事務局の支援

- ・会計事務及び交流会への参加

(6) 伊那インター工業団地連絡会運営

- ① 総会・地元区との懇談会 7月5日
- ② 団地内一斉清掃 9月15日 17社 49名の参加



団地内清掃

- ③ 地区協力費徴収や各種情報の発信
- ④ 諏訪日本赤十字と協力して団地内での献血活動 2回(10/18、2/21) 47名の協力

9. 情報提供事業について

- ① 資料・書籍・工業製品展示
- ② ダイレクトメール、ホームページによる各種情報発信
URL <http://www.ina.janis.or.jp/~keisei/>

10. 伊那技術形成センターの運営管理事業について

(1) 施設貸し出し実績(添付資料「伊那技術形成センター年度別利用状況」)

- ① 利用件数 会議室 68件 研修室 133件 メカトロ研究室 17件
- ② 主な貸出先 伊那労働基準協会・イナリサーチ・長野県産業振興機構 等

(2) 修理とメンテナンス

多目的トイレ修繕	26	千円	
車寄せ軒天修繕	293	千円	(損壊事業者の保険にて対応)
玄関自動ドア駆動装置交換工事	1,001	千円	
2階男子トイレ詰まり修繕	15	千円	
研修室入口扉建具修繕	267	千円	
L A N配線改修	125	千円	
	1,727	千円	